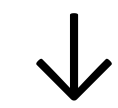


# 日本酒フレーバ類似度の可視化による銘柄探索システムの開発

北海道情報大学情報メディア学部 柴孝明 伊藤正彦

## 概要

日本酒をたしなむ人は多いが、良い日本酒は高価なものが多く易々と何本も購入することはできない



日本酒のデータを可視化して、日本酒選びのサポートができるシステムの開発する

## 関連システム



## 関連システムの問題点

- 6種類のフレーバの表現が分かりにくい
- 全体の中での個別の銘柄の位置付けが分かりにくい

## 使用するデータ

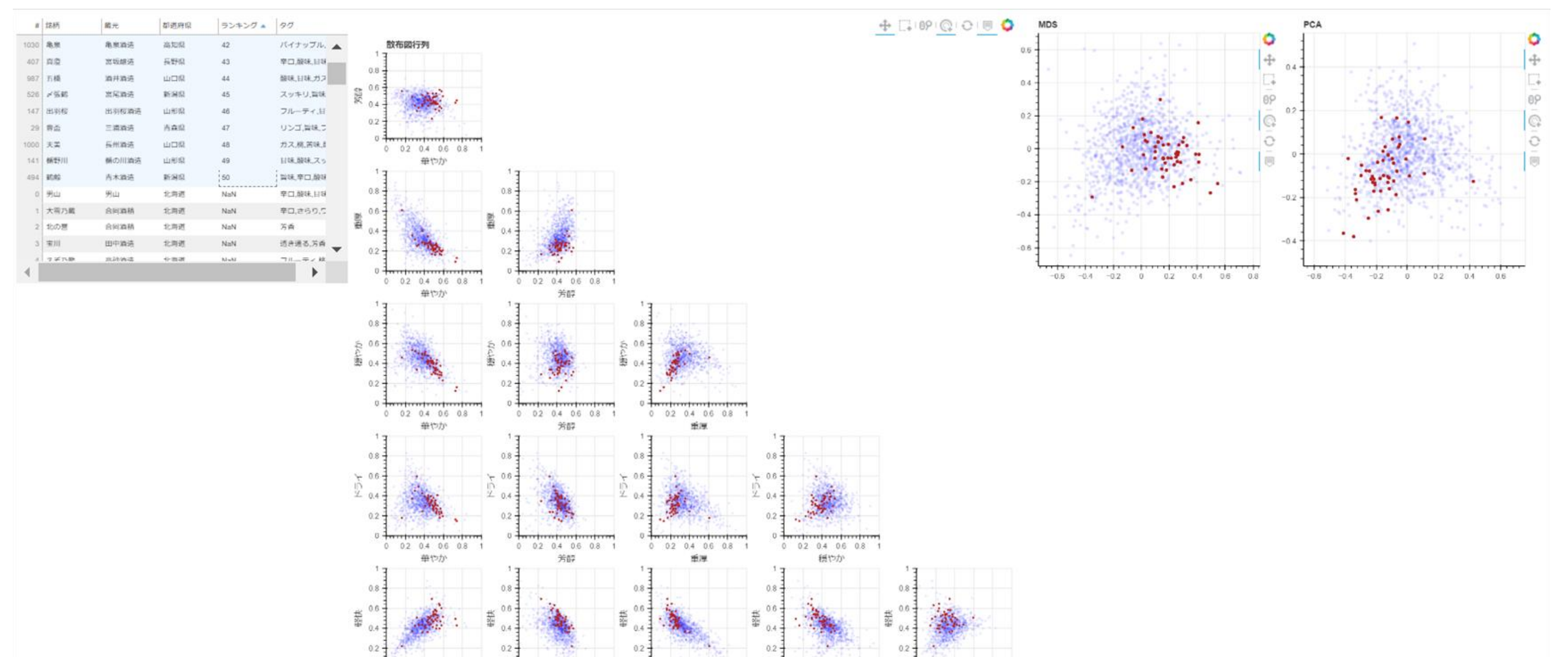
- さけのわデータプロジェクト  
6種類のフレーバやランキング、  
フレーバの特徴をタグ化したデータ

## 提案手法

- 関連システムとの差別化するために散布図で可視化する
- 可視化手法は散布図行列とMDS, PCAを使用する
- データテーブルでフィルタリングやソートを行う

## 探索シナリオ

- 好みの銘柄の探索  
飲んで美味しいと感じた銘柄に似ているものを探す
- 銘柄の傾向の探索  
人気の銘柄や都道府県ごとの銘柄の傾向の見る



## 今後の課題

- 検索機能の追加  
検索ボックスから検索できるようにしたい
- デザインの改善  
使いやすくしたい、スマホで利用できるようにしたい